



ぎおんばら

下野市立祇園小学校
校長室通信
平成30年1月号

「走って とんで ねて 食べて 元気いっぱい ぎおんの子」



「新しき 年のはじめに かくしこそ 千歳をかねて 楽しきをつめ」
詠み人知らず（古今和歌集）

遅くなりましたが、新年おめでとうございます。

この歌は、「千年の繁栄を思い描き、楽しいことを重ねていこう」と呼びかけています。とてもストレートに初春を祝う気持ちが表れていて、清々しい一首だと思います。このように、本校児童、保護者の皆様、職員がみな「楽しきをつめ」とあるような年になるよう切に願っています。

さて、今年度の教育活動も残り3ヶ月となりました。いよいよラストスパートです。「楽しきをつめ」となるためにもこれからの生活が大切です。一日一日を無駄にせず、充実した活動ができるよう、教職員一同改めて気を引き締めて参りますので、何卒ご協力、ご支援のほどよろしくお願い致します。

また、本校では昨年より児童のより一層の学力向上に向けて、「書くことを手段とした思考力の向上」に力を入れています。じっくりと考え、情報を編集・整理し人に伝える「説明活動」の充実や、それに留まらず、「話し合い」を通して「練り合い」「深め合い」やがては課題を子どもたち自身の手で解決することを狙ったものです。「書く」ことは、面倒なので苦痛に感じる人も少なくありません。実際、私も書くことは苦手だし面倒に思ってしまう方です。しかし、「書いて考える」ことのメリットは非常に大きいものがあります。「書く」ことのメリットを最大に活かし、子どもたちの思考の深化を目指しこれからも、指導の工夫改善に努め、児童の思考力の向上、学力の保障に努めて参りたいと思います。今年もよろしくお願い致します。

今年もメモリー給食始まりました！！

今年度も6年生との会食（メモリー給食）を行っています。各クラスとも4名～5名ずつ班になり、交替で一緒に給食を食べています。卒業前に6年生全員と給食を共にし、児童たちの残り少ない小学校生活への思いや、中学校生活への期待と夢等一人一人とじっくりと話しながら、私も6年生との思い出を作っています。班によっては、思わぬ話が飛び出すこともあり、とても楽しいひとときです。子どもたちと語らううちに「しっかりしてきたなあ」「成長したなあ」「安心して中学校に送りだ出せるな」と感じることもたくさんあります。残り少ない小学校生活に全力投球しようという気持ちも十分に伝わってきました。ご家庭でも子どもたちの最後の小学生の期間、温かく見守っていただければと思います。そしていい子たちに育てくださったことに改めて感謝申し上げます。



親と子のスマートフォン教室を行いました！

1月16日（火）家庭教育学級を兼ねて、保護者、5、6年生対象にスマートフォン安全教室を行いました。講師は、フィルタリングソフトを開発しているデジタルアーツ株式会社から工藤陽介氏をお招きしました。前半は児童対象に、SNSもの不適切な使い方した場合の危険性についてシミュレーションしながらお話いただきました。その中で本校には、自分のスマートフォンを持っていたり、LineやTwitterをやったことがある児童が非常に多くいることがわかりびっくりしました。それ以外にも3DSやiPod touchなどで、インターネットを行っている児童もたくさんいるようでした。また、子どもたちにとって有害なSNSアプリなども教えていただきました。後半は、保護者対象に「子どもを守るためのフィルタリング活用法」というテーマでお話いただきました。使うべきフィルタリングや設定の仕方を説明していただいた後、Wi-Fiでもフィルタリングは効くこと、サイトだけでなくアプリもフィルタリングできるということなど、そしてAndroidとiOSそれぞれの違いについても具体的かつ丁寧に教えていただきました。また、ご家庭でも利用時間の制限については、心配が多いと思います。Androidなら、子どもの利用時間の制限もあらかじめできるとのことでした。制限に設定した時間帯は、緊急発信のみになるそうです。大変有意義な内容でしたので、次年度も実施したいと考えています。大人もしっかり勉強し子どもをネット被害から守りましょう。



今年度最後の音楽集会を行いました



1月11日(木)今年度最後の音楽集会を行いました。今年度から音楽集会の形式を変え、毎回全校児童で同一楽曲について手話をつけたり、少しずつずらして謳ってみたりと、工夫を凝らした企画をもとに実施しています。今回の音楽集会は、全校児童で「山のごちそう」を歌って踊って楽しみました。音楽によって体を動かし大きな声を出すことは、とても気持ちがいいものですね。私も、音楽集会は楽しみにしています。来年の音楽集会では、また全員が音楽の楽しさを味わえるものを期待しています。



自治医科大学看護学部の学生さん達が実習で来校しました

1月18日、19日の2日間、13名の自治医科大学看護学部3年生13名が公衆衛生看護実習のため来校しました。各クラスにそれぞれ別れて授業の様子を見たり、休み時間に遊んだりしました。最初のうちは緊張している様子が見えましたが、みんな、看護という職について真剣に考え、前向きに取り組んでいる将来がとても楽しみな学生さん達でした。



教育委員訪問、出前教育委員会が行われました

12月15日(金)教育委員の皆様、教育委員会事務局の皆様による本校訪問がありました。本校教育活動の説明、児童との給食会食、授業参観、教職員との懇談会を行いました。給食を食べるのは委員の方々や事務局の方々にとっては久々のことで、皆さん舌鼓を打っておられました。子どもたちとの楽しい会話に食も進んだようです。懇談会では訪問者も本校職員も忌憚のない意見交換ができたとのことでした。

懇談会の後は、臨時教育委員会が開催され、「新学習指導要領の実施に向けて～本市における学力向上について～」を議題として、本市の学力に実態や、新学習指導要領で求められている学力について、本市の子どもたちにどのように身に付けさせるか等活発な意見交換が行われました。我々教職員は教育委員会を実際に傍聴する機会がなかったので、大変興味深く傍聴させていただきました。いつも温かく学校を見守ってくださっている教育委員の皆様、今後ともよろしくお願ひします。



給食集会がありました

1月18日(木)給食集会を行いました。今回は「カルシウムでじょうぶなからだをつくろう!」をテーマに「カルシウムクイズ」「牛乳アンケート・残量調べの結果」「劇:牛乳のカルシウムで骨骨(こつこつ)貯金」を給食委員会の児童が行いました。クイズではカルシウムを多く含む食品や、1日にどのくらいカルシウムを摂取すれば良いか等、知ることができました。また、給食の牛乳の残量が1週間で48本にもなるという驚きの結果がわかりました。最後の劇では牛乳をしっかり飲んで丈夫な骨と体をつくろうということを、児童全員に啓発することができました。



マヌエル先生とお別れしました

昨年度から本校でALTとして、外国語活動を指導してくれたマヌエル先生が、ALTの職を辞することになりました。1月から先生は新潟県の長岡市に仕事の場を移し生活をすることです。いつも明るく楽しい先生でした。新潟県でのご活躍をお祈りしています。これまでありがとうございました。

